

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本M&Aセンター
 コード番号 2127 URL <http://www.nihon-ma.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

(氏名) 三宅 卓
 (氏名) 榎木 孝麿
 配当支払開始予定日

TEL 03-5220-5454
 平成21年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,841	△18.2	744	△29.3	776	△23.5	441	△23.0
21年3月期第2四半期	2,251	—	1,053	—	1,015	—	573	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	6,835.35	6,627.95
21年3月期第2四半期	9,156.79	8,612.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	5,619	4,731	84.2	73,296.55
21年3月期	5,495	4,440	80.8	68,794.86

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,731百万円 21年3月期 4,440百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2,500.00	—	2,500.00	5,000.00
22年3月期	—	2,500.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	2,500.00	5,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	9.7	1,844	6.2	1,800	9.0	1,000	14.0	15,258.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 64,552株 | 21年3月期 | 64,552株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | —株 | 21年3月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 64,552株 | 21年3月期第2四半期 | 62,584株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(2) 上記、「3.平成22年3月期の連結業績予想」に記載の通期の1株当たり予想当期純利益は、新株予約権の行使による増加分を含めて計算した予想期中平均株式数65,536株により算出しております。予想期中平均株式数65,536株は、期首発行済株式総数64,552株に今年10月に行使された新株予約権1,968株の行使が年央で行われたものとして日数按分した株式数を加味して算出しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の我が国経済は、昨秋以降の世界同時不況による急速な景気悪化から、一部底打ちの兆しもみられるものの依然として厳しい状況が続いております。

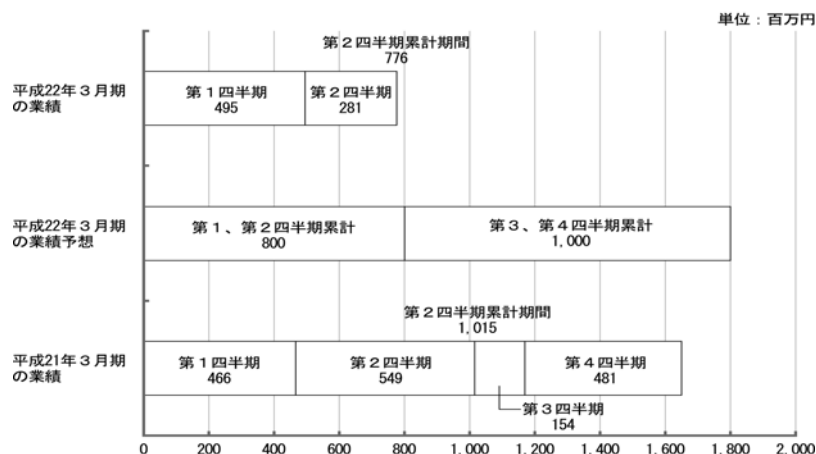
そのような経済環境下においても当社グループは、当第2四半期も、中小企業の「後継者難」と「先行き不安」の問題を背景とした堅調なM&Aニーズに支えられ、独自のビジネスモデルで堅調に当初の業績予想を進捗することができました。

当第2四半期累計期間の当社グループの経営成績は下表のとおりとなりました。

経常利益及び四半期純利益の当第2四半期累計期間の業績予想の進捗率は、それぞれ、97.1%及び101.4%であり、ほぼ期首の業績予想どおりに推移しております。下記チャートのとおり、前年第2四半期において比較的大型の案件の成約が集中したため、前年同四半期累計期間との比較では当第2四半期累計期間の経常利益等は減少したものの、上記のとおりほぼ期首の業績予想どおりに推移しております。

	当第2四半期連結累計期間 の実績	当第2四半期連結累計期間 の業績予想	当第2四半期 連結累計期間 の業績予想の 進捗率
売上高	1,841百万円	2,000百万円	92.1%
営業利益	744百万円	825百万円	90.2%
経常利益	776百万円	800百万円	97.1%
四半期純利益	441百万円	435百万円	101.4%

平成22年3月期 第2四半期連結累計期間の経常利益



当第2四半期の営業企画といたしましては、平成21年6月に新設したセミナールームにおきまして、業種別セミナーを当第2四半期においても引き続き順次開催いたしました。同セミナーはコンサルタント会社である株式会社船井総合研究所とタイアップし、特に再編機運の高い業界にフォーカスしたものであります。

また、7月には、「経営者のためのM&Aセミナー」と題して、大規模セミナーを東京・名古屋・大阪の3大都市において実施しました。このセミナーには、累計で500名を超える経営者等の方々にご参加いただきました。

これらをはじめとする営業活動の結果、当第2四半期累計期間の案件受託状況は好調に推移しており、当該受託案件の第3四半期及び第4四半期における成約が期待される所です。当社グループがターゲットとしている後継者問題解決のための中小企業のM&Aマーケットは、少子高齢化等を背景に今後も安定的に拡大を続けるものと当社では分析しております。

今後とも、定期的な大規模セミナーによる全国の経営者の方々への訴求活動とスモールミーティングによる個別ニーズへの専門的対応とのバランスをとりながら積極的な営業展開を継続いたします。

なお、平成22年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的状況については、平成22年3月期第1四半期決算短信（平成21年7月30日開示）をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産の部

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、4,251百万円となりました。これは、現金及び預金が1,022百万円増加し、売掛金が113百万円、有価証券が701百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し、1,368百万円となりました。これは、投資有価証券が168百万円増加し、長期預金が300百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、5,619百万円となりました。

(2) 負債の部

流動負債は、前連結会計年度末に比べて22.6%減少し、608百万円となりました。これは、未払費用が81百万円、未払法人税等が80百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、279百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が11百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて15.8%減少し、888百万円となりました。

(3) 純資産の部

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.5%増加し、4,731百万円となりました。これは、主として利益剰余金が279百万円増加したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年4月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,084,709	2,062,322
売掛金	310,402	423,672
有価証券	800,437	1,501,443
前払費用	16,624	20,236
繰延税金資産	36,148	41,504
その他	2,988	4,558
流動資産合計	4,251,310	4,053,738
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	44,840	25,327
その他(純額)	24,763	22,093
有形固定資産合計	69,604	47,420
無形固定資産	54,186	59,309
投資その他の資産		
投資有価証券	857,271	689,042
繰延税金資産	103,259	104,968
長期預金	—	300,000
その他	284,296	241,005
投資その他の資産合計	1,244,827	1,335,017
固定資産合計	1,368,618	1,441,746
資産合計	5,619,928	5,495,485
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,136	31,111
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	58,811	140,667
未払法人税等	305,272	385,967
前受金	4,297	540
預り金	7,273	3,041
賞与引当金	27,672	25,069
役員賞与引当金	15,500	25,000
その他	61,634	75,045
流動負債合計	608,598	786,441
固定負債		
退職給付引当金	8,706	8,338
役員退職慰労引当金	232,184	220,858
長期預り保証金	39,000	39,000
固定負債合計	279,891	268,197

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債合計	888,490	1,054,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,062,387	1,062,387
資本剰余金	841,330	841,330
利益剰余金	2,819,374	2,539,520
株主資本合計	4,723,092	4,443,238
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,346	△2,392
評価・換算差額等合計	8,346	△2,392
純資産合計	4,731,438	4,440,846
負債純資産合計	5,619,928	5,495,485

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,251,932	1,841,559
売上原価	756,064	647,534
売上総利益	1,495,867	1,194,024
販売費及び一般管理費	442,733	449,801
営業利益	1,053,134	744,223
営業外収益		
受取利息	6,387	6,666
受取配当金	385	108
持分法による投資利益	—	35,374
その他	420	360
営業外収益合計	7,192	42,510
営業外費用		
支払利息	1,622	652
投資事業組合運用損	3,136	9,421
持分法による投資損失	39,688	—
有価証券運用損	434	—
その他	37	—
営業外費用合計	44,919	10,074
経常利益	1,015,408	776,659
特別利益		
投資有価証券売却益	1,871	—
保険解約返戻金	10,856	—
特別利益合計	12,728	—
特別損失		
固定資産除却損	4,797	11,923
原状回復費	3,714	20,974
特別損失合計	8,511	32,898
税金等調整前四半期純利益	1,019,625	743,761
法人税、住民税及び事業税	452,156	302,803
法人税等調整額	△5,599	△277
法人税等合計	446,556	302,525
四半期純利益	573,068	441,235

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,261,521	845,726
売上原価	441,324	310,843
売上総利益	820,197	534,883
販売費及び一般管理費	232,757	212,984
営業利益	587,440	321,898
営業外収益		
受取利息	4,432	3,077
受取配当金	114	108
その他	208	255
営業外収益合計	4,755	3,440
営業外費用		
支払利息	807	327
投資事業組合運用損	3,136	7,106
持分法による投資損失	36,572	36,799
有価証券運用損	2,502	—
営業外費用合計	43,018	44,233
経常利益	549,177	281,105
特別利益		
投資有価証券売却益	1,871	—
特別利益合計	1,871	—
特別損失		
固定資産除却損	4,797	—
原状回復費	3,714	—
特別損失合計	8,511	—
税金等調整前四半期純利益	542,537	281,105
法人税、住民税及び事業税	275,814	161,303
法人税等調整額	△31,944	△24,388
法人税等合計	243,869	136,915
四半期純利益	298,668	144,190

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,019,625	743,761
減価償却費	12,085	15,691
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,179	2,603
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	△9,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	954	368
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,274	11,326
受取利息及び受取配当金	△6,772	△6,774
支払利息	1,622	652
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,871	—
固定資産除却損	4,797	11,923
保険解約損益 (△は益)	△10,856	—
持分法による投資損益 (△は益)	39,688	△35,374
営業債権の増減額 (△は増加)	△182,972	113,269
有価証券の増減額 (△は増加)	26,859	—
前払費用の増減額 (△は増加)	15,239	3,532
営業債務の増減額 (△は減少)	△10,141	△2,974
未払費用の増減額 (△は減少)	△66,097	△81,855
前受金の増減額 (△は減少)	△140,040	3,757
預り金の増減額 (△は減少)	△2,634	4,232
その他	△58,738	△55,708
小計	638,199	718,929
利息及び配当金の受取額	29,732	12,164
利息の支払額	△1,622	△573
法人税等の支払額	△435,844	△374,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	230,464	355,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△400,000	—
有価証券の増減額 (△は増加)	—	△99,000
有形固定資産の取得による支出	△21,373	△42,123
無形固定資産の取得による支出	△10,864	△2,552
投資有価証券の取得による支出	△340,100	△130,697
投資有価証券の売却による収入	55,968	—
定期預金の預入による支出	△500,000	△1,101,436
定期預金の払戻による収入	—	600,772
保険積立金の解約による収入	13,766	—
その他	△22	1,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,202,626	△773,324

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△187,752	△161,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,752	△161,380
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,159,914	△578,782
現金及び現金同等物の期首残高	4,225,487	2,662,993
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,065,573	2,084,211

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。